

electro-harmonix

NANO POG

Polyphonic Octave Generator

Electro-Harmonix NANO POG Polyphonic Octave Generatorをご購入いただきありがとうございます。NANO POGは、入力信号から複数のオクターブ音を生み出します。しかも単音やアルペジオ、またフルで鳴らしたコード等、入力されたいずれの信号でも正確にトラックすることが可能です。NANO POGを使用すれば、ドライ音/1オクターブ上/1オクターブ下の音をミックスして、全く新しい、想像力を掻き立てるようなトーンを作り出すことができます。

注意：NANO POGには、Electro-HarmonixのJP9.6DC-200 ACアダプターが付属しています(実際にNANO POGが消費するのは、9VDCセンターマイナス使用時で25mAとなります)。上記以外の、誤ったACアダプターの使用は故障や事故の原因となります。誤ったACアダプターの使用が原因での故障については保証対象外となりますのでご注意ください。また9V電池1個でも動作します。

— コントロールについて —

DRY(ドライ)コントロール：EFFECT OUTジャックのドライ信号の音量を調節します(ドライ信号とは、INPUTジャックに入る前の信号のことです)。このコントロールを時計回りに回すと、ドライ信号の音量が上がります。

SUB OCTAVE(サブ・オクターブ)コントロール：サブ・オクターブの信号の音量を調節します(サブ・オクターブ信号とは、オリジナルの信号の1オクターブ下または半分の周波数の信号のことです)。このコントロールを時計回りに回すと、1オクターブ下の信号の音量が上がります。

OCTAVE UP(オクターブ・アップ)コントロール：オクターブ・アップ信号の音量を調節します(オクターブ・アップ信号とは、オリジナルの信号の1オクターブ上または倍の周波数の信号のことです)。このコントロールを時計回りに回すと、1オクターブ上の信号の音量が上がります。

フットスイッチ & LED：このスイッチで、本体エフェクトのオンとオフ(バッファードバイパス)を切り替えます。オンにすると、スイッチ上部のLEDが点灯します。

INPUT(インプット)ジャック：ご使用の楽器を接続する入力端子で、接続には楽器用ケーブルを使用します。入力インピーダンスは2MΩです。

EFFECT OUT(エフェクトアウト)ジャック：NANO POGのエフェクト信号を出力する端子で、接続には楽器用ケーブルを使用します。出力インピーダンスは700Ωです。

DRY OUT(ドライアウト)ジャック: NANO POGのバッファーを通ったドライ信号を出力する端子で、接続には楽器用ケーブルを使用します。出力インピーダンスは500Ωです。

注意: DRYコントロールは、DRY OUTジャックから出力される信号の音量は設定しません。また、DRY OUTジャックから出力される信号は常に入力信号と一致しており、音量は変化しません。

9V電源ジャック:

本機の頭側に配置されている、電源アダプターを接続するための入力端子です。必ず付属の Electro-Harmonix JP9.6DC-200 ACアダプターを使用して下さい(それ以外の、誤ったACアダプターの使用は故障や事故の原因となります)。消費電流は25mAで、電源アダプターは9VDC センターマイナスです。

電池交換について:

電池交換時は、本体底面の4つのネジを外します。裏蓋を外している間は、誤って基板に触れて破損しないようにご注意ください。また電池の寿命をより長くお使い頂くために、本機を使用しないときはINPUTジャックには何も接続しないで下さい。

